# 令和7年度

八幡浜市簡易水道事業会計予算書

八幡浜市

#### 議案第48号

#### 令和7年度 八幡浜市簡易水道事業会計予算

#### (総 則)

第1条 令和7年度八幡浜市簡易水道事業会計の予算は、次に定めるところによる。

#### (業務の予定量)

(1) 給水戸数

第2条 業務の予定量は、次のとおりとする。

\ <del>_</del> /	11 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	1.2 /
(2)	年間総給水量	98, 000 m <sup>3</sup>
(3)	1 日平均給水量	268 m <sup>3</sup>
(4)	主な建設改良事業費	
	配水設備改良工事等	6,600 千円

#### (収益的収入及び支出)

第3条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

収 入

第1款 簡易水道事業収益		24, 196 千円
第1項 営業収益		5,774 千円
第2項 営業外収益		18,422 千円
支	H	

第1款 簡易水道事業費用	24, 196 千円
第1項 営業費用	22,791 千円
第2項 営業外費用	1,405 千円

472 戸

(資本的収入及び支出)

第4条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

収 入

第1款 資本的収入 9,616 千円 第1項 企業債 6,600 千円 第2項 補助金 3,016 千円 出

支

第1款 資本的支出 9,616 千円 第1項 建設改良費 6,600 千円 第2項 企業債償還金 3,016 千円

(企業債)

第5条 起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、「別表1企業債」による。

(一時借入金)

第6条 一時借入金の限度額は、10,000千円と定める。

(予定支出の各項の経費の金額の流用)

- 第7条 予定支出の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。
  - (1) 簡易水道事業費用に計上された予算額に過不足が生じた場合における款内各項間の金額の流用

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

第8条 次に掲げる経費については、その経費の金額をそれ以外の経費の金額に流用し、又はそれ以外の経費の金額を その経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。

(1)職員給与費 11.495 千円

(他会計からの補助金)

第9条 一般会計からこの会計へ補助を受ける金額は、次のとおりである。

18.809 千円

令和7年2月25日提出

八幡浜市長 大城一郎

### 別表1 企業債

起債の目的	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
簡易水道事業		1. 借入先 財務省、その他 2. 借入方法 普通貸借又は証券発行の方 法による。	年4.00%以内 (ただし、利率見直し 方式で借り入れる政府 資金及び地方公共団体 金融機構資金につい	限の短縮又は低利債に借換えをすることが
辺地対策事業	3, 300	3. 借入時期 令和7年度 ただし、工事又は財政の都 合により起債額の全部又は一 部を翌年度に繰越借入するこ とができる。	て、利率の見直しを 行った後においては、 当該見直し後の利率)	
合計	6, 600			

#### 注記

- I. 重要な会計方針
  - 1 資産の評価基準及び評価方法 地方公営企業会計基準を適用して、財務諸表を作成している。
  - 2 固定資産の減価償却の方法
    - (1)有形固定資産
      - ・ 減価償却の方法 定額法による。
      - ・ 主な耐用年数

建物	8~65年
構築物	3~60年
機械及び装置	4~38年
車両運搬具	$3\sim5$ 年
工具器具及び備品	2~20年
その他有形固定資産	10~20年

- (2)無形固定資產
  - ・ 減価償却の方法 定額法による。
- 3 引当金の計上方法
  - (1)退職給付引当金 職員の退職手当の支給に備えるため、当年度の退職手当の期末要支給額に不足する金額を計上している。
  - (2) 賞与引当金

職員の期末・勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額(12月から3月までの4か月分)を計上している。

#### (3) その他引当金

職員の期末・勤勉手当の支給に係る法定福利費の支払に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、 当年度の負担に属する額(12月から3月までの4か月分)を計上している。

#### 4 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

#### Ⅱ. 予定貸借対照表関連

#### 1 企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債(当該事業年度の末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む)のうち他会計が負担すると見込まれる額。

令和6年度予定	令和7年度予定
(令和7年3月31日)	(令和8年3月31日)
101,847千円	105,432千円

#### Ⅲ. その他の注記

1 引当金の目的使用による取り崩し

<u> </u>				
	令和6年度予定	令和7年度予定		
	(自 令和6年4月1日	(自 令和7年4月1日		
	至 平成7年3月31日)	至 平成8年3月31日)		
賞与引当金	587千円	611千円		
その他引当金	118千円	124千円		
退職給付引当金	_	_		

## 令和7年度 八幡浜市簡易水道事業会計予算実施計画

収益的収入及び支出

(単位:千円)

款	項	目	予定額	備考
1 簡易水道事業収益			24, 196	
	1 営業収益		5, 774	
		1 給水収益	4, 821	
		3 その他の営業収益	953	
	2 営業外収益		18, 422	
		1 受取利息及び配当金	1	
		3 他会計補助金	15, 793	
		4 長期前受金戻入	2, 628	

支 出

		Х Ш		( <del>+</del> )	. 1 1 1 1 /
款	項	目	予定額	備考	
1 簡易水道事業費用			24, 196		
	1 営業費用		22, 791		
		1 原水及び浄水費	660		
		4 総係費	19, 455		
		5 減価償却費	2, 676		
	2 営業外費用		1, 405		
		1 支払利息及び企業債取扱諸費	1, 273		
		2 雑支出	132	消費税及び地方消費税	132

# 資本的収入及び支出 収 入

(単位:千円)

款	項	目	予定額	備考
1 資本的収入			9, 616	
	1 企業債		6,600	
		1 企業債	6,600	
	2 補助金		3,016	
		3 他会計補助金	3,016	

丰 Ж

		Х Ш		(十四・111)
款	項		予定額	備考
1 資本的支出			9, 616	
	1 建設改良費		6,600	
		2 配水設備改良費	6,600	
	2 企業債償還金		3, 016	
		1 企業債償還金	3, 016	

## 令和7年度八幡浜市簡易水道事業会計予定キャッシュ・フロー計算書

(令和7年4月1日から令和8年3月31日まで)

(1) 業務活動によるキャッシュ・フロー		(2) 投資活動によるキャッシュ・フロー	
当年度純利益 (△は純損失)	173 千円	有形固定資産の取得による支出	△ 6,600 千円
減価償却費	2,676 千円	有形固定資産の売却による収入	0 千円
長期前受金戻入額	△ 2,628 千円	国庫補助金等による収入	0 千円
支払利息	1,273 千円	貸付による支出	0 千円
受取利息及び受取配当金	△ 1 千円	貸付金の回収による収入	0 千円
固定資産除却費	0 千円	一般会計又は他の特別会計からの繰入	3,016 千円
固定資産売却損益	0 千円	金による収入	
未収金の増減額(△は増加)	1 千円	負担金による収入	0 千円
未払金の増減額(△は減少)	4 千円	投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 3,584 千円
前受金の増減額	0 千円		
たな卸資産の増減額 (△は増加)	0 千円	(3) 財務活動によるキャッシュ・フロー	
引当金の増減額 (△は減少)	835 千円	一時借入れによる収入	10,000 千円
その他流動資産の増減額 (△は増加)	0 千円	一時借入金の返済による支出	△ 10,000 千円
その他流動負債の増減額(△は減少)	0 千円	企業債による収入	6,600 千円
小計	2,333 千円	建設改良等の財源に充てるための企業	△ 3,016 千円
利息の支払額	△ 1,273 千円	債の償還による支出	
利息及び配当金の受取額	1 千円	出資金による収入	0 千円
業務活動によるキャッシュ・フロー	1,061 千円	財務活動によるキャッシュ・フロー	3,584 千円
		資金増加額(又は減少額)	1,061 千円
		資金期首残高	7,492 千円
		資金期末残高	8,553 千円

## 給与費明細書

1 総括 (単位:千円)

	区分		(人)	給与費			法定	合 計	備考
	<b>运</b> 分	特別職	一般職	給料	手当	計	福利費	台 計	佣布
+	損益勘定支弁職員	0	1	4, 475	5, 475	9, 950	1, 545	11, 495	
本 年 度	資本勘定支弁職員	0	0	0	0	0	0	0	
/2	合 計	0	1	4, 475	5, 475	9, 950	1, 545	11, 495	
***	損益勘定支弁職員	0	1	4, 396	5, 095	9, 491	1, 521	11, 012	
前 年 度	資本勘定支弁職員	0	0	0	0	0	0	0	
X	合 計	0	1	4, 396	5, 095	9, 491	1, 521	11, 012	
	損益勘定支弁職員	0	0	79	380	459	24	483	
比較	資本勘定支弁職員	0	0	0	0	0	0	0	
	合 計	0	0	79	380	459	24	483	

手当の	区分	扶養手当	住居手当	通勤手当	特殊勤務 手 当	時間外	宿日直手 当	管理職 手 当	期末勤勉 手 当	退 職給付費	管理職員 特別勤務 手 当	休日勤務 手 当	児童手当
の内訳	本年度	0	0	59	18	2, 640	0	0	1, 884	814	0	60	0
H/C	前年度	0	0	59	18	2, 640	0	0	1, 811	507	0	60	0
	比較	0	0	0	0	0	0	0	73	307	0	0	0

#### 2 給料及び手当の増減額の明細

区 分	増減額 (千円)	増減事由別内訳(千円)		説 明	備考
給料	79	給与改定に伴う増額分 5	52		給料の改定率 3.00% 実施時期 一般職員 令和6年4月1日
		昇給に伴う増減分 2		昇給率 一般職員 0.62%	
手当	380	制度改正に伴う増減分 5	52	制度改正に伴うもの	一般職員 期末勤勉手当 年間支給月数 4.50月→4.60月
		その他の増減分 32	28	異動等によるもの	

#### 3 給料及び手当の状況

#### (1)職員1人当たり給与

区	分	事務・技術職
	平均給料月額(円)	372, 300
令和7年1月1日現在	平均給与月額(円)	377, 200
	平均年齢 (歳)	48.0
	平均給料月額(円)	365, 700
令和6年1月1日現在	平均給与月額(円)	370, 600
	平均年齢 (歳)	47.0

#### (2) 初任給

区分	事務・技術職(円)	一般会計の制度
四九	于 4万 1文 N3 4成(I 1)	一般行政職(円)
高校卒	188, 000	188, 000
大学卒	220, 000	220, 000

#### (3)級別職員数

区公		事務・技術職		区分	事務・技術職			
<b>△</b> 刀	第分     事務・技術職       級     職員数(人)     構成比(%)       1級     0     0       2級     0     0       3級     0     0       4級     1     100       5級     0     0       6級     0     0       7級     0     0	<b>△</b> 刀	級	職員数(人)	構成比(%)			
	1級	0	0		1級	0	0	
	2級	0	0		2級	0	0	
	3級	0	0		3級	0	0	
令和7年1月1日現在	4級	1	100	令和6年1月1日現在	4級	1	100	
节和7年1月1日現住	5級	0	0	节和0年1月1日先往	5級	0	0	
	6級	0	0		6級	0	0	
	7級	0	0		7級	0	0	
	計	1	100		計	1	100	

#### (級別の標準的な職務内容)

区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級
行政職	主事技師	主査	係 長 主 任	課長補佐 専門員	主幹	課長	部長

#### (4) 特殊勤務手当

区分	企業職
給料総額に対する比率 (%)	0. 25
支給対象職員の比率(令和7年1月1日現在) (%)	100.00
代表的な特殊勤務手当の名称	臨時特殊業務手当

#### (5) 期末手当・勤勉手当

区分	支給期別	削支給率	支給率計	職制上の段階、職務の	備考
四川	6月(月分)	12月(月分)	(月分)	等級による加算措置	VH <sup>4</sup> 5
本 年 度	2. 300	2. 300	4. 600	有	
前 年 度	2. 250	2. 250	4. 500	有	
一般会計の制度	2. 300	2. 300	4. 600	有	

#### (6) 定年退職及び勧奨退職に係る退職手当

区分	20年勤続 の者 (月分)	25年勤続 の者 (月分)	35年勤続 の者 (月分)	最高限度 (月分)	その他の加算措置等	備考
支給率等	24. 586875	33. 27075	47. 709	47. 709	50歳以上勧奨(勤続期間25年以上)給料 月額×定年前年数×2/100	
一般会計の制度(支給率等)	24. 586875	33. 27075	47. 709	47. 709	50歳以上勧奨(勤続期間25年以上)給料 月額×定年前年数×2/100	

#### (7) その他の手当

区分	一般会計の制度との異同
扶養手当	同 一
住居手当	同 一
通勤手当	同 一

## 令和7年度 八幡浜市簡易水道事業予定貸借対照表

(令和8年3月31日)

		資産の	の部		
<ul><li>1 固定資産</li><li>(1)有形固定資産</li></ul>					
	イ 土地 ロ 建物	2, 694	1, 590		
	減価償却累計額 ハ 構築物	<u>△ 2, 098</u> 537, 860	596		
	減価償却累計額	△ 391, 759	146, 101		
	ニ 機械及び装置 減価償却累計額	$60,665$ $\triangle 11,107$	49, 558		
	建設仮勘定 有形固定資産計	_	0	197, 845	
(2)無形固定資産	無形固定資産計			0	105.045
2 流動資産	固定資産合計				197, 845
(1) 現金預金 (2) 未収金			402	8, 553	
貸倒引当金	流動資産合計	-	0	402	8, 955
	資産合計				206, 800
		負債ℓ	の部		
<ul><li>3 固定負債</li><li>(1)企業債</li></ul>					
	イ 建設改良費等の財源に充てるた 企業債計	めの企業債 _	101, 212	101, 212	
(2) 引当金	イ 退職給付引当金	<u>-</u>	3, 882		
	引当金計 固定負債合計			3, 882	105, 094

4 流動負債 (1)企業債 (2)未払金 (3)前受金 (4)引当金 (5)預り金 5 繰延収益	イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債       4,2         企業債計       4,2         イ 賞与引当金       6         ロ その他引当金       1         引当金計       流動負債合計			4, 220 452 0 756 0	5, 428	
(1)長期前受金	イ 国県補助金 収益化累計額 ロ 他会計補助金 収益化累計額 日 使会計補助金 収益化累計額 長期前受金計 繰延収益合計 負債合計	$ \begin{array}{r} 186,710\\                                     $	25, 703 46, 742	72, 445	72, 445 182, 967	
		資	本の部			
6 資本金 (1)資本金 7 剰余金	イ 固有資本金 資本金合計			20, 978	20, 978	
(1)資本剰余金	イ 受贈財産評価額 資本剰余金合計		319	319		
(2) 利益剰余金	イ 当年度未処分利益剰余金 利益剰余金合計 剰余金合計 資本合計 負債・資本合計		2, 536	2, 536	2, 855 23, 833 206, 800	

## 令和6年度 八幡浜市簡易水道事業予定損益計算書 (令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

	(市和0年4月1日	かり市価で午3月31日まり		(単位:千円)
<ol> <li>営業収益</li> <li>(1)給水収益</li> <li>(2)その他の営業収益</li> <li>2 営業費用</li> <li>(1)原水及び浄水費</li> <li>(2)配水及び給水費</li> </ol>		4, 395 867 480	5, 262	(辛匹:111)
<ul><li>(3)総係費</li><li>(4)減価償却費</li><li>(5)資産減耗費</li><li>(6)その他営業費用</li></ul>	営業損失	19, 492 2, 985 0 0	22, 957	17, 695
<ul> <li>3 営業外収益</li> <li>(1)受取利息及び配当金</li> <li>(2)他会計補助金</li> <li>(3)長期前受金戻入</li> <li>(4)雑収益</li> <li>4 営業外費用</li> <li>(1)支払利息及び企業債取扱諸費</li> </ul>		1 15, 575 2, 927 0 657	18, 503	
(2) 雑支出	経常利益	0	657	17, 846 151
<ul><li>5 特別利益</li><li>(1)固定資産売却益</li><li>(2)過年度損益修正益</li><li>6 特別損失</li><li>(1)固定資産売却損</li><li>(2)過年度損益修正損</li><li>(3)その他特別損失</li></ul>		0 0 0 0 0	0	0
	当年度純利益 前年度繰越利益剰余金 当年度未処分利益剰余金			151 2, 212 2, 363

## 令和6年度 八幡浜市簡易水道事業予定貸借対照表

(令和7年3月31日)

1 固定資産	資産の部							
(1) 有形固定資産	イ 土地 ロ 建物	1, 590 617 66, 011 591 125, 111						
(2)無形固定資産	有形固定資産計 無形固定資産計 固定資産合計		193, 920 0	193, 920				
<ul><li>2 流動資産</li><li>(1)現金預金</li><li>(2)未収金</li><li>貸倒引当金</li></ul>	流動資産合計 資産合計	403	7, 492	7, 895 201, 815				
3 固定負債 (1)企業債	負債の部							
	イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債 企業債計	98, 832	98, 832					
(2) 引当金	イ 退職給付引当金 引当金計 固定負債合計	3,068	3,068	101, 900				

<ul><li>4 流動負債</li><li>(1)企業債</li><li>(2)未払金</li><li>(3)前受金</li></ul>	イ 建設改良費等の財源に充てる 企業債計	3, 015	3, 015 448 0		
<ul><li>(4) 引当金</li><li>(5) 預り金</li></ul>	イ 賞与引当金 ロ その他引当金 引当金計 流動負債合計		611 124	735 <u>0</u>	4, 198
5 繰延収益 (1)長期前受金	イ 国県補助金 収益化累計額 ロ 他会計補助金 収益化累計額	$ \begin{array}{r} 186,710 \\                                    $	26, 769 45, 288		,
	長期前受金計 繰延収益合計 負債合計			72, 057	72, 057 178, 155
6 資本金		資本	本の部		
<ul><li>(1)資本金</li><li>7 剰余金</li><li>(1)資本利余金</li></ul>	イ 固有資本金 資本金合計			20, 978	20, 978
(2) 利益剰余金	イ 受贈財産評価額 資本剰余金合計		319	319	
(4) 中山紅利 不並	イ 当年度未処分利益剰余金 利益剰余金合計 剰余金合計 資本合計 負債・資本合計		2, 363	2, 363	2, 682 23, 660 201, 815

#### 令和7年度 八幡浜市簡易水道事業会計予算明細書

#### (1) 収益的収入及び支出

収 入

42	八							(+	型: 十円/
款	項	I	節	本年度予定額	前年度予定額	比較増減	説	明	
1 簡易水道事	業収益			24, 196	23, 485	711			
1 営業収益	7			5, 774	5, 787	△ 13			
		1 給水収益		4, 821	4, 834	△ 13			
			1 水道料金	4, 821	4, 834	△ 13	給水収益		4,821
		3 その他の営業収益		953	953	0			
			2 手数料	952	952	0	水質検査手数料		952
			3 雑収益	1	1	0	雑収益		1
2 営業外収	7益			18, 422	17, 698	724			
		1 受取利息及び		1	1	0			
		配当金	1 預金利息	1	1	0	預金利息		1
		3 他会計補助金		15, 793	14, 770	1, 023			
			1 一般会計補助金	15, 793	14, 770	1,023	一般会計繰入金		15, 793
		4 長期前受金戻入		2, 628	2, 927	△ 299			
			1 国県補助金	1, 066	1, 189	△ 123	国県補助金		1,066
			3 一般会計補助金	1, 562	1, 738	△ 176	一般会計補助金		1, 562

支 出

ス 山 サ デ	Т н	h-h-	1 to the to the	\\. \( \) \\ \\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	11 41 1363 5		(二十円)
款項	目	節	本年度予定額	前年度予定額	比較増減	説明	
1 簡易水道事業費用			24, 196	23, 485	711		
1 営業費用			22, 791	22, 696	95		
	1 原水及び浄水費		660	528	132		
		18 委託料	660	528	132	水質検査委託料	660
	4 総係費		19, 455	19, 183	272		
		1 給料	4, 475	4, 396	79	一般職1人	4, 475
		2 手当	4, 033	3, 984	49	特殊勤務手当	18
						時間外勤務手当	2,640
						休日手当	60
						通勤手当	59
						期末勤勉手当(R7.4月~11月分)	1, 256
		3 賞与引当金繰入額	628	604	24	期末勤勉手当 (R7.12月~R8.3月分)	628
		6 法定福利費	1, 417	1, 400	17	共済費 (期末勤勉手当除く通年分)	1, 142
						共済費(期末勤勉手当 R7.4月~11月分)	255
						公務災害補償金	20
		8 退職給付費	814	507	307	退職給付費	814
		12 備消品費	10	10	0	事務用文房具・備品等	10
		13 燃料費	273	212	61	車両燃料	273
		14 印刷製本費	40	0	皆増	会計帳票	40
		16 通信運搬費	17	17	0	事務所郵便料	17
		18 委託料	5, 145	5, 158	△ 13	簡易水道等施設管理委託業務	4, 821
						企業会計システム保守業務	324
		19 手数料	57	42	15	振込手数料	17
						インターネットバンキング手数料	40
		29 負担金及び補助金	2, 383	2,679	△ 296	県水道協会負担金	1
						  南予地方水道水質検査協議会運営負担金	1, 335
						簡易水道等工事費補助金	1, 047
		33 厚生費	16	16		市町村職員互助会市負担金	11
				10		医薬品及びその他厚生費	5
		35 保険料	19	37		水道事故賠償等保険	19
		37 その他引当金繰入額	128	121		共済費(期末勤勉手当 R7.12月~R8.3月分)	128
			120	121	'		120

(単位:千円)

款項	目	節	本年度予定額	前年度予定額	比較増減	説	明	
	5 減価償却費		2, 676	2, 985	△ 309			
		39 有形固定資産	2, 676	2, 985	△ 309	建物		22
		減価償却費				構築物		2,648
						機械及び装置		6
2 営業外費用			1, 405	789	616			
	1 支払利息及び		1, 273	657	616			
	企業債取扱諸費	45 企業債利息	1, 262	645	617	企業債利息		1, 262
		46 借入金利息	11	12	△ 1	一時借入金利息		11
	2 雑支出		132	132	0			·
		60 消費税及び地方消費税	132	132	0	消費税及び地方消費税		132

#### (2) 資本的収入及び支出

収 入

(単位:千円)

款	項	目	節	本年度予定額	前年度予定額	比較増減		説 「	明	
1 資本的収	ス入			9, 616	57, 628	△ 48,012				
1 企業債	ţ			6, 600	55, 000	△ 48, 400				
		1 企業債		6, 600	55, 000	△ 48, 400				
			1 企業債	6, 600	55, 000	△ 48, 400	簡易水道事業債			3, 300
							辺地対策事業債			3, 300
2 補助金	È			3, 016	2, 628	388				
		3 他会計補助金		3, 016	2, 628	388				
			1 一般会計補助金	3, 016	2, 628	388	一般会計繰入金			3, 016

支 出

款項	目	節	本年度予定額	前年度予定額	比較増減	説明	
1 資本的支出			9, 616	57, 628	△ 48,012		
1 建設改良費			6, 600	55, 000	△ 48, 400		
	2 配水設備改良費		6, 600	55, 000	△ 48, 400		
		58 請負工事費	6,600	55, 000	△ 48, 400	高野地地区上水道未普及地域等解消工事 6,	600
2 企業債償還金			3, 016	2, 628	388		
	1 企業債償還金		3, 016	2, 628	388		
		62 企業債償還金	3, 016	2, 628	388	企業債償還金 3,	016